皇紀二千五百九十七年 昭和十二年九月二十二日 京城日報 (市內版) (明治卅九年八月十日第三種郵便物認可) 第一萬七百二十六號

京城日報
九月二十二日(水) 夕刊
編輯兼發行人 吉田島見 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

保定、滄州の落城は目前

秋晴れの北支大平原を 皇軍、南へ〳〵と追撃す

【天津廿二日同盟】秋晴れの北支大平原に轟く銃砲聲は昨日にも増して、二十二日未明より殷々と天地を震はせ津浦、平漢兩方面とも南へ南へと猛烈な追撃戦を續け連日の疲勞も何のその沼澤泥を踏み越えひた押しに押迫つてゐる、平漢線の戦線は二十一日永の線を突破し保定は目の前だ、津浦線方面の我軍は……八里庄、安慶屯を抜いて大城は最早や姿の點となつた、かくて滄州は目睫の間たる入合庄に突入せんとし、支那軍が河北省平野の最後の拠点として長期に亘り抵抗せる堅固な根據地平漢線保定、津浦線滄州兩要地の陥落は目睫の間に迫つた

舊平地泉を占據

【官村廿一日同盟】平綏線に沿ひ北に向つて追撃中であつた千田部隊は二十一日午前平地泉西籽の平綏線上の堅固な陣地の敵を攻撃激戦二時間の後これを退け、先鋒部隊は午前十一時二十五分完全に陥平地泉を攻略し引續き平地泉に向つて攻撃中である

八萬山を攻撃

【香港廿一日同盟】我が軍艦は二十一日午前九時またもや赤灣の八萬山を攻撃、支那軍の陣地構築作業に大打撃を與へた

保定攻撃前哨戰開始

【天津二十二日同盟】保定北方大棚河に進出した我軍先鋒部隊は二十二日未明一齊に火蓋を切り壯烈な保定攻撃の前哨戰が開始された

【天津二十一日同盟】平漢線方面の敵は保定北方大棚河の線に亘り強固なる陣地を構築中であつたが我軍は……既に敵陣の近距離に到達した

【北平二十二日發本社特電】午前十一時三十分軍司令部發表＝平漢線西方地區を進撃中なりし我が部隊……(大清河右岸保定北方十六キロ)附近の敵を攻撃中なり

【天津二十一日同盟】平漢線における我皇軍の迅速な進撃で保定陥落は今や目睫であつて、既に涿州平原二十里を縱……隊は二十日驟く間に固城、徐水を抜き華北の大平原を破竹の勢で進撃二十日夕刻に至り長驅保定の北方約一里半の漕河頭に迫り敵に猛烈な砲撃を浴せつゝあるが皇軍は保定の敵陣地に爆撃を加へ前面の敵を壓しつゝあり、わが將兵の夢寐にも忘れぬ保定陥落を目前にして士氣益々旺盛猛撃を加へつゝある

滄州攻撃の火蓋切る 裝甲列車も前進又前進

【興濟鎭二十一日同盟】疾風の如く滄州前面の主陣地を占據突破せる我が○○部隊は二十一日午後一時砲門を開きここに壯烈な滄州攻撃の序幕戰は切つて落された

【天津二十一日發本社特電】天津司令部午後八時廿分發表＝(一)本日午後六時津浦線上の我が第一線近の敵陣地に突入、目下戰局擴大中(二)永清縣方面のわが部隊は八里庄、安慶屯の敵陣地を攻略し、勝後引續き協力の下に合庄(滄州北方十粁)附近……砲兵部隊もこれに協力して一齊に

【興濟鎭二十一日同盟至急報】我が陸軍航空隊が滄州攻撃に参加するや我が裝甲列車は津浦線上に猛烈な砲火を浴びながら前進午後八時過ぎに至つて姚官屯驛に突入した、姚官屯は興濟鎭と滄州の中間の驛である

馬落坡を占領

【天津二十二日發本社特電】天津軍司令部廿二日午前八時……津浦線方面の我が部隊は廿一日全線に亘り攻撃以來午後十二時迄に一部を以て號口南端、沼田、長野兩部隊を以て馬落坡(號口東方六キロ)の敵陣地を占領せしめ續いて攻撃續行中なり

日、支、濠、獨 四ケ國を招請

聯盟諮問委員會第一回會合

【ゼネヴァ二十一日同盟】支那事變に關する二十三國諮問委員會は二十一日午後六時第一回會合を開催、既報の通りラトビヤ代表を議長に推し議事を進めた結果、日本、支那、濠洲、ドイツの四ケ國政府に對し委員會の議事参加を招請し合せて次の會合は二十七日に開會する旨決定なる旨通告することにして散會した

四ケ國招請は 支那出席の擬裝

【ゼネヴァ廿一日同盟特派員發】二十三ケ國諮問委員會は二十一日の第一回會合において日本支那ドイツ濠洲四ケ國代表を招請すること決定したがゼネヴァ各方面の觀測を綜合するとこれは支那を委員會に入れるのが目的であるがそれにしても日本の輿論を刺戟する下手な處置だといふ見方が強い様である、二十三ケ國諮問委員會は理論上は當事國を除外すべきであるが支那を入れるのを目立たぬやう四ケ國に招請状を出すといふ方法をとつたと言はれてゐる、表面の理由はドイツは滿洲事變當時の十九ケ國委員會に入つてゐたこと、又濠洲は太平洋國といふ譯であるが然し日本が參加せぬことは判つてをりドイツも恐らく出席しないであらうから結果支那と濠洲だけが參加することとなるものと見られ同じく太平洋國のソヴエート聯邦は既に委員會に加つてゐるから結局支那事變審議に太平洋國のソヴエート聯邦と濠洲とが加はり當事國のみで解決するといふ方針に反することになりこの招請は下手な處置だといふ觀測が有力である

長谷川長官の宣言と英米の申出

米國

【ワシントン二十一日同盟】アメリカ政府は十九日附長谷川第三艦隊司令長官の南京各國居留民引揚げ勸告につきワシントン駐劄帝國大使齋藤博氏を通じ日本政府に對して日本軍の南京空襲計畫につき申入れを行つたことが判明した、即ちハル國務長官は廿一日の定例會見において記者團の質問に答へて右の事實を確認左の如く言明した

アメリカ政府は日本軍の南京空襲計畫につき齋藤大使、グルー大使を通じて日本政府に異議の申出でをなしたことは事實だ、その理由とする所は

一、日本軍は在南京外國居留民の避難を勸告する國際法上の根據を缺き且つ引揚げ猶豫期間が短かきに過ぐ

一、日本の空襲計畫は南京駐在アメリカ外交官の身邊を危險ならしめ米支兩國の公式關係に支障を來す

一、非戰鬪員に對する空爆は國際法上及び戰鬪の原則に反するアメリカ政府が南京大使館員に避難を命じたのは緊急時に際しヂョンソン大使以下を危險に曝すことを欲しないためで米支間の公式關係はこれにより斷絶されず、日本政府から未だ何も返事を受け取つてゐない

ハル長官はこれ以上深くこの問題に立ち入ることを避けたが消息通の意見を綜合すればアメリカ政府の眞意は今回の申入れにより日本軍が南京空襲を最少限度に止るべく非戰鬪員を傷けぬ様また米國人の生命財産に損害を與へぬ様希望したものである

英國

【ロンドン二十一日同盟】十九日附長谷川第三艦隊司令長官の南京各國居留民避難勸告は日本軍が今後南京を更に徹底的に空爆する決意を表明したものとして注目を惹いてゐるがイギリス政府は二十一日東京駐劄サー・ロバート・クレーギー氏を通じて右長谷川司令長官の勸告につき日本政府へ申出をなしたと聲明する、イギリス政府の申出で内容と解される所は次の通りである

一、南京イギリス大使館及び軍艦を撤收することは友邦國との外交關係機構を不可能ならしめる

二、日本人自身外國領土にありながらその土地より外人の撤收を求めることは當を得てゐない

三、日本軍の爆撃によりイギリス人の生命財産が害ることあるべき損害に對しては賠償を要求する權利を留保する

◇中村總七郎氏(本府農林局技師)新任挨拶のため廿二日來社

三十一機撃破 廣東空爆の戰果莫大

【東京電話】二十一日午後九時五十分海軍省發表＝本二十一日午前我が○○航空部隊數十機は折柄の密雲を衝いて廣東を空襲、廣東上空にて敵十數機と雲間を縫つて壯烈な空中戰を交へ十機以上を撃墜し、午前九時前後途に天河白雲兩飛行場及び增步火藥廠を爆撃を敢行し、增步火藥廠の一部を爆破せるほか天河飛行場にあつては格納庫一棟兵舍及び庫外飛行機六機を爆碎せり、また白雲飛行場にあつては格納庫二棟、その他燃料庫を爆撃し大爆發に次ぐ大火災を惹起せしめ別に地上の敵機一機を爆碎破壞し多大の戰果を收めたり、我の損害皆無なり

【上海廿一日同盟】第三艦隊報道班二十一日午後八時半發表＝本日午前八時折柄の密雲を衝いて我が航空部隊は廣東に到着、○○機は敵十數機と空中戰を演じ、うち確實に十一機を撃墜、次いで廣東郊外天河、白雲兩飛行場格納庫を爆撃し敵に多大の損害を與へた、我が軍は全部無事基地に到着、全機損害なし

【香港二十一日同盟】二十一日午前の廣東空襲による天河、白雲山兩飛行場の損害は實に甚大で又軍需工場地帶も爆彈の洗禮を受け收拾出來ぬ狀態となり、遠東軍官學校も爆彈のため焼失した、廣東郊外の粤漢線路附近にある官窯セメント工場も爆破された、また廣東附近にある無電臺も進攻的爆撃のため破壞された模様である

【上海二十二日同盟】第○艦隊報道班二十二日午前八時四十五分發表＝昨日午前の大空爆に續き我海軍航空隊は午後三時再び廣東空襲、折柄の惡天候にたちこめる密雲を冒して廣東上空に姿を現はし飛行場その他軍事上の要地を爆撃し邀擊せんとする敵戰鬪機多數を擊墜した、昨日二回に亘る我大空襲に敵空軍の被害次の如く甚大の數に上つてゐる擊墜戰鬪機十九機地上爆擊により大破七機、中破五機、計三十一機、格納庫炎上三棟同大破、燃料タンク炎上三個所我方に損害なし

駒井部隊長戰死

【官村廿一日同盟】平地泉前面の綏遠軍を破つた駒井部隊は北に向つて追擊を續けてゐたが駒井部隊長は平地泉南方の激戰で遂に壯烈な戰死を遂げた、駒井大尉は勇猛果敢な青年將校で興和古陣の際は敵の裝甲列車を分捕り一番乘りをした勇士である

勅令公布

【東京電話】さきに閣議で決定を見た左記勅令は本日公布された

一、大藏省官制中改正の件

英蘇大使館を爆擊計畫 わが空襲にまぎれて

【東京電話】二十二日午前十一時陸軍省に到着せる情報によれば南京軍事委員會において外國使中英蘇方面の關心を誘致せんがため日本軍の南京空襲を利用して支那軍飛行機による英蘇等の大使館爆擊を企圖しある模様なり

劉家行方面 戰況 報道部發表

【上海廿一日發本社特電】○○報道部二十一日午後十時半發表＝(一)劉家行○○○附近の敵に對して我が○○部隊は依然攻擊續行中なり、胆森部隊は二十一日朝○○、○○○附近の敵陣を突破、劉家行及びその北方部落附近の敵陣地を奪取附近の敵陣に對して猛攻擊中なり(二)砲兵隊は胆森部隊に協力、王家宅○○○附近の敵陣を突破し二十一日午後劉家行南方に進出、續いて當面の敵を攻擊中なり

南京空爆阻止を諮問委員會に通告す

【ゼネヴァ廿一日同盟】支那代表顧維鈞は二十一日聯盟事務總長に通達を發り日本空軍の南京爆擊を非難すると同時にこれを諮問委員會に通告して空爆阻止の方策を講ぜられたいと要求した

南市の臨時移管を佛當局に提議 恐怖の兪上海市長

【上海二十二日發本社特電】増援部隊の上陸以來皇軍の勢ひは破竹の如く呉淞、寶山を抜き羅店鎭を占めて江灣鎭を脅す滬線東側を確保し更に進撃を續けつゝあるのに恐怖した上海市長兪鴻鈞は南市及び上海租界の問題が日本軍に占據されるのを恐れ南京政府の諒解を得て上海駐劄フランス總領事ボーデ氏に對し南市の臨時移管を提議したと傳へられ、他方十六日には大山事件の發生せる共同租界西部越界路地區の警察行政權移管を租界工部局に提議したともいはれてゐる、南市移管に關しては既にフランス本國政府の諒解を得たとも傳へられてゐて各方面に重大な關心を喚起してゐる(寫眞は兪上海市長)

最後的回答を英大使に依頼 ……ヒ駐支大使事件

【東京電話】駐支英大使ヒューゲッセン氏負傷事件に關してさきに帝國政府よりイギリス政府に對して一應の中間的回答をなすと共に引續き我が出先官憲において現地實地調査を遂げてゐたがこの程調査完了するに至つたので海軍外務兩當局においては慎重協議の上帝國政府の回答方針を決定し二十一日廣田外相よりクレーギー駐日イギリス大使に對して公文をもつて同事件に關する正式回答を通達本國政府に傳達を依頼した、右回答内容は近く外務省より發表される筈である

國民政府遷都の候補地

◆◇…わが當該部隊十數次の急襲に遭つて首都南京は潰滅に瀕し腰のない支那要人は既に浮足立つてゐる中に、總大將蔣介石もさきに四十六計のスピード・ダッシュを洛陽の方向に向けてゐるといふ説さへ本社特電は報じてゐる次に來るニュースは『遷都』であるが、これまで自己の強力軍隊と戰勝をプロパガンダしてゐた蔣介石にして見れば遷都は何よりも明瞭な自己敗北を意味し國民に對する大動揺と、信用失墜となるからさう易々と遷都は出來まい、しかし日本軍の第三國籍に支那民衆に對する警告を前提とした爆擊により南京も作戰本部も何も出來たものでなく勢ひ他の地に『遷都』の已むなきに到るかも知れない

◆◇…遷都の第一候補としてかねがね蔣の考へてゐる所は洛陽(河南)である、洛陽は鄭州から鐵道に沿うて西方僅かであるが、河南ともいひ人口約二萬その昔周が初めて都をこゝにつくつた所で以後數百年歴代歴朝の帝都として安んじたが、現在は古の隆盛を偲ぶべき佛もない、こゝには杭州飛行學校の分校もあり、イタリーの教官による訓練も行はれてゐるが、わが無敵空軍の二回にわたる爆撃にもろくも沈默してゐる

◆◇…洛陽の次に『廬山』が擧げられるが、これは有名な揚子江中流鄱陽湖の北湖畔にあり、山水明媚、支那要人は夏期屢々こゝに集つて中國の政治を『密議する』所である、この處もこれまでに國民政府は移轉されてゐた處で後に頑張りの根據地として成都が指摘される、これは支那の西極部四川省の中でも天險要害の地といはれる、昨年八月わが新聞記者らが殺害された『成都事件』の發生地で抗日の都とさへいはれる、蔣介石はこの地の利を以て最後の布陣を固め我に長期抵抗を試みる肚だとも報ぜられるが、果して彼にそこまで到達する力があるか、彼も既にわが空軍の飛行距離と爆撃能力にはツブリ見通した筈だから或はこの邊で遷都作戰に修正が加へられるかも知れない

◆◇…しかし、いづれにしろわが荒鷲部隊の銀の翼は抗日の策源地には草の根を分けても正義の爆彈を見舞ふことは必定であるから、三十六計が百計あらうとも四百餘州府の居所はあるまい【寫眞は蔣】

名譽の戰死傷者

◇九月十六日房山附近に於ける戰鬪に鈴木部隊の戰死者は次の通り▲軍曹大尉小川密一郎(東京市)▲少尉岡本善太(福岡縣)▲准尉渡邊義夫(新潟縣)

◇同小林部隊准尉森脇滿士(京城府漢江通)

◇九月十六日の房山附近に於ける森本部隊の戰死者は次の通り▲大尉田中睦(京城府漢江通)▲中尉大谷京雄(京城府漢江通)▲准尉吉部良平(京城府漢江通)

一、大藏部内臨時職員設置制中改正の件

一、文部部内臨時職員設置制中改正の件

一、商工部内臨時職員設置制中改正の件

一、南洋廳公學校官制中改正の件

一、海軍給與令中改正の件

一、昭和十二年法律第九十二號を朝鮮、台灣及び樺太に施行するの件

一、南洋群島における輸出入品等に關する臨時措置に關する件

人

◇樺山資英氏(貴族院議員)二十二日朝入城朝鮮ホテルへ

天地玄黄

皇后陛下には、畏くも勇士の遺家族に御歌を賜ふ

聖恩宏大、一億同胞遺家族と共に感激措かざるところ、一念奉公の誠を致し、以て皇恩に應へ奉らむ

×

我空襲實行に南京大混亂、さもありなむ〳〵

×

蔣介石逃走説の流布、戰勝も號報とのみは云へず

×

日支紛爭解決の鍵は、日本の經濟困難窮乏にあり、と米六平和團體の決議は合理的

×

だが、それが解決策の全部と心得られては困る

×

支那の不法の數々、今さら數へ立てられたものでなし、支那不法辭典の作成が必要

國定忠次（63）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

浮浪の士（五）

商業登記公告 全州地方法院

法人登記公告 開城支廳

商業登記公告 平昌出張所

法人登記公告 裡里出張所

商業登記公告 江西出張所

法人登記公告

商業登記公告 裡里出張所

商業登記公告 金堤出張所

南京は大混亂に陷る

重要施設を爆撃 中央黨部も粉碎

敵四機を擊墜、我損害皆無

【上海二十二日同盟】我が海軍航空隊白相、田中兩部隊の○○機○○機は二十二日正午頃又々南京を空襲、國民黨の本據たる中央黨部を始めその他軍事重要施設に對し猛烈な爆擊を敢行、抗日の本山中央黨部は我が巨彈に見舞はれ木端微塵に粉碎された、我が軍の空襲と知るや敵カーチスホーク數機は健氣にも我を邀擊せんとしたが、我が果敢なる空中戰により忽ち四機を射落され殘機は潰走の止むなきに至つた、我が機は無事基地に歸還し損害皆無、南京市は我が空襲と知るや逸早くサイレンを鳴らし全市大混亂に陷つた

上海南京間の電信電話杜絕

【上海二十二日同盟】我が海軍の精鋭○○機は今正午頃南京を空襲、國民政府、軍官學校その他あらゆる軍事機關に徹底的な損害を與へた、これがため上海南京間の電信電話は完全に杜絕した

【上海二十二日同盟】廿二日正午南京上空に到着せる海軍航空隊○○機は第一次空襲を行ひ航空委員會を爆擊した

【上海二十二日同盟至急報】二十二日午後零時半海軍第二次空襲部隊○○機は再び南京上空に現はれ中央黨部を爆擊引續き軍事根據地に對して爆擊敢行中である

三たび空襲を敢行 所期の目的を達す

【上海二十二日同盟】我が海軍空襲部隊は二十二日午後、三度南京空襲を敢行した、井口隊長の率ゐる精鋭○○機は雲を衝き南京上空に姿を現すや、忽ち下關、浦口、浦口停車場に集結せる軍用列車に徹底的爆擊を加へて歸還した、敵は前程の打擊を蒙つたらしく、この度の空襲に際しては敵機は一機も姿を現さず、完全なる制空權下の大空を自由自在に飛び廻り完璧に近い所期の目的を達した、我方の損害は皆無、なほ前記兩停車場は火災を起し目下盛んに延燒中

空襲の戰果

【上海二十二日本社特電】午前八時頃○○艦隊報道班發表 我が海軍航空隊は本日二回に亘り南京市の空襲を決行せり、十九廿兩日に亘る我が大空襲に敵の戰鬪機を殆ど殲滅せしめ本日我に刃向へる敵は僅か六機にしてうち四機を擊墜した、敵の首都南京上空を悠々旋回しつゝ中央黨部及び敵の交通要地を爆擊之を破壞せり、又一部兵力は江陰に在泊せる敵軍艦を本日二回に亘り爆擊、敵の甲海型偵艦に火災を起さしめ他の三隻を大破せしめたり

更に一部海軍航空兵力は陸軍の戰鬪と協力大場鎭附近の敵陣地に對し終日反復爆擊せり

片っ端から爆擊

田中隊長語る

【○○根據地二十二日同盟】二十二日の南京空襲の第一人者田中隊長は語る

本日の南京空襲は愉快だつた、敵の軍事施設は片ッ端から爆擊し充分その成果を見屆けた

我新銳部隊 長江下流に上陸

【上海二十二日本社特電】○○司令部午後八時發表＝我新銳なる○○部隊は今朝來揚子江下流○○附近に上陸を開始せり

揚子江を扼す敵の要衝 江陰砲台を壞滅

【上海二十二日同盟】我が海軍空襲部隊は本日正午頃折柄の密雲を衝いて揚子江を扼す敵の要衝たる江陰砲台を襲擊猛爆擊を加へこれを壞滅した

敵艦三隻を爆擊

【上海二十二同盟】二十二日正午頃の我が海軍空襲部隊の江陰砲台爆擊に際し、江陰附近に碇泊中の支那軍艦三隻を爆擊し之を大破した

南京政府へ 非難囂々

【天津廿二日同盟】財政破綻に瀕し戰費調達に苦慮しつゝある南京政府は救國公債の賣行き不振に惱まされ强制勸募に努めてゐるが、九月より政府官吏の月俸を三ケ月分據ひとして月俸の三分の一だけを支給、殘額を救國公債買上げに充當するに決定した、是がため下級官吏の政府に對する非難は喧々囂々たるものがある

保定へ十キロ！ 占領は時間の問題

【北平二十二日同盟】敵が最後の綫と頼む保定前面の大冊河南岸に據る敵陣地も我軍の息もつかせぬ猛擊に脆くも崩れ始め兩城、黃村と相次いで前線據點を破られた敵は今や保定へと逃げ延びてゐるが我が〇〇前線部隊は漕河城（保定へ十キロ）に迫つた、敵の砲兵部隊は味方の退却を掩護するため必死の抵抗を試みてゐるが保定の占領は今や時間の問題となつた（午後三時記）

陸軍省發表

【東京電話】二十二日午後三時陸軍省發表

一、平漢線方面に於ける我が第一線部隊は南宅門（涿城北方十六キロ）大冊河（涿城東方四キロ）千坊（徐水西南十キロ）線に進出し白堡（東龍門南方二キロ）涿城保定附近の敵を追擊中なり

二、滄州附近の會戰に參加せる敵の兵力は第六十七軍（一ケ師）第十一軍（三ケ師）第十四軍（三ケ師）第三十七軍（三ケ師）第二軍（二ケ師）合計十二ケ師の外に若干師を加へたるもの〻如し

三、十九、二十の會戰による我が猛擊に敵は多大の損害ありたるもの〻如し

賣店占領

【津浦線興濟鎭廿二日同盟】二十一日夜半より前面の敵陣地に向つて果敢なる夜襲を行つた我が沼田部隊は激戰十數時間の後、二十二日午前二時に至り津浦線東側に構築された賣店の敵陣を占領した

更に廣東を空襲 徹底的爆擊を加ふ

【香港二十二日同盟】我が海軍航空部隊は二十一日午前二時深夜を衝いて廣東を空襲、前後四時間に亘り重要軍事施設物に徹底的爆擊を加へた

滄州前面の敵 續々と後退す

【天津廿二日本社特電】一日夕刻より前線及び空中援護の下に猛烈なる攻擊を敢行、同夜深更までに賣店鎭、馬廠、馬落坡を占據、姚官屯は火を發して炎々たる焰に包まれるに至つた、廿二日午前七時に至つてさすが頑强な敵も浮足立ち續々後退を開始した

滄州前面馬落坡、姚官屯を結ぶ綫上に築かれた堅固なる敵陣地に對し我が赤柴、沼田、長野部隊は廿一日夕刻より…

夜襲敵陣奪取

【上海前線二十二日同盟】昨夜來總攻擊を開始した○○部隊は同夕刻早くも數千米の前進をなしたが○○、○○兩部隊は周家村、金家村の陣地に派遣して頑强な抵抗を續ける敵大部隊を擊破すべく同夜九時半より漆黑の闇を衝いて大夜襲を强行、激戰二時間餘にして同地奪取に凱歌をあげた

遠山部隊 黃村占領

【大冊二十二日同盟】遠山部隊は大冊河右岸の黃村附近の敵陣を攻擊二十二日午前七時同地を占領、敵は死體三百を遺棄して保定方面に潰走した

我飛行機の所爲なりしやも 測られずと思考 ヒ英大使負傷事件について 外相から最後的回答を通達

【東京電話】駐支イギリス大使ヒューゲッセン氏の負傷事件については去る八月二十九日附イギリス政府の申入に基き、爾來我が出先官憲に於て現地の事情調査を進めると共に、去る六日イギリス政府に對して中間的回答を發し更に綿密の完璧を期するため特に中央より海軍省軍務局員高田海軍中佐を現地に派遣するなど、誠意事實の糾明に努める一方廣田外相は堀内外務次官、山本海軍次官と協議クレーギー駐日大使と會見種々協議の結果、今回右調査を完了するに至つたので海軍、外務兩省協議の上二十一日廣田外相より、クレーギーイギリス大使を通じイギリス政府に對し帝國政府の最後的回答を通達したが、本事件は之を以て大體落着するものと見られてゐるなほその回答全文は廿三日午前零時外務省より左の如く發表された

回答文

以書翰啓上致候陳者支那駐剳貴國大使サー・ヒュー・ナチブル・ヒューゲッセン氏の負傷事件に關しては不取敢九月六日附往翰を以て回答に及び置きたる處、その後上海及その附近に於ける取調完了せるにつき本大臣は閣下に對し帝國政府は左の通り回答せんとするものなる旨を通達するの光榮を有し候

最も周到なる調査の結果によれば八月二十六日午後二時三十五分日本飛行機二機は嘉定の南東三キロの地點に於て、支那軍將兵を輸送中の軍用バス若しくはトラックと確信せられたる自動車二台を銃擊爆擊したること判明したる處、當時嘉定には支那軍の陣地あり八月十八日以來日本飛行機は之に對し屢次攻擊を行ふたるのみならず、日支兩軍飛行機の間に數次に亘り空中戰を行ひたる次第に有之候

現在の狀況に於ては現地調査を行ふこと困難なるを以てナチブル・ヒューゲッセン大使負傷當時に於ける同大使自動車の位置に關する各種報告には幾分相違ありたるも、日本飛行機には同大使が當初負傷せりと報告せられたる地點に於て機關銃を掃射し、若しくは爆彈を投下したるもの無之こと判明致候

然れども日英官憲に於て同時に周到なる調査を遂げたる結果、當飛行機の位置が英國側當初の報告所載の通り太倉の南方六哩にあらずして、嘉定の南方なりしやも知れずとの結論に到達致候、叙上の次第に鑑み帝國政府は本事件は同大使の自動車を軍用バス若しくはトラックと誤認したる日本飛行機の所爲なりしやも測られずと思考するものに有之候

斯の如く同大使の負傷は固より故意に出でたるにあらざるも、日本飛行機の行動に因りたるやも測り難き次第に鑑み、帝國政府は英國政府に對し深甚なる遺憾の意の正式表示をさんとするものに有之候、關係搭乘員の處分に關しては帝國政府は日本搭乘員にして故意若しくは懈怠により、第三國人を殺傷したること判明せる場合には適當なる處置を執るべきこと勿論の次第に有之候

支那に於ける戰鬪行爲存在の結果生ずべき非戰鬪員に對する危險を出來得る限り局限せんとするは帝國政府の希望し、且つ方針とする處にして在支帝國軍隊に對し非戰鬪員に損害を與へざるやう細心の注意を拂ふべき旨、帝國政府より重ねて訓令濟の次第は九月六日附不取敢回答しおきたる處に有之候、右回答旁々本大臣は茲に重ねて閣下に向つて敬意を表し候 敬具

昭和十二年九月二十一日

外務大臣 廣田弘毅

大不列顛特命全權大使 サー・ロバート・クレーギー閣下

企畫廳總裁に大倉男就任か 保健衛生省大臣は馬場内相兼任内定

【東京支社特電】政府は先般來企畫廳總裁の人選に關し近衞首相、風見書記官長の手許において詮衡を重ねてゐたが、近衞首相としては大倉公望男を最適任者と認め同男の蹶起を懇請せんとする方針であると傳へられて目下同男の内意を纏めつゝある模樣であるが、企畫廳總裁を無任所大臣とするや否やによつて同男就任の有無が決せられるのではないかと見られてゐる、なほ保健衛生省大臣は馬場内相の兼任を豫想することに内定してゐると傳へられる

賣殘り政府米 更に賣却決定

【東京電話】農林省では過般實施した政府所有米賣却に於て賣り殘した内地米を左記要綱により更に賣却のため賣却を行ふことに決定した

一、賣却割當數量

東京	二二九、六三六石
大阪	三三、一九六、二
門司	三二、二四五、六
神戸	一一、八八六、〇
計	二九六、九六三、八

一、賣却種類 昭和八年九年十年産内地米

一、賣却決定 昭和十二年九月二十八日

一、賣却受付 昭和十二年九月二十八日

本府辭令（二十二日附）

任本府修史官（七等） 本府中樞院囑託兼本府修史官 申奭鎬

任本府道技師（四等） 江原道在勤を命ず 三浦庄之助

任本府道技師兼本府技師（六等） 京畿道在勤を命ず 本府技師 今津 重藏

殖産局勤務を命ず 本府技師 同 人

任本府道技師（七等） 平安北道在勤を命ず 本府平安北道技手 三島彦四郎

任本府道技師（七等） 平安南道在勤を命ず 本府平安南道技手兼平安南道道技師 岩崎 健

任本府師範學校敎諭（七等） 本府師範學校敎諭 田鹿 昂

補平壤師範學校敎諭 朝鮮公立高等女學校敎諭 向井 盛

任朝鮮公立高等女學校敎諭（七等） 補金泉公立高等女學校敎諭 堤 友之助

朝鮮土木技師に任ず（七等待遇） 江原道土木技師に補す（江原道） 朝鮮土木技師 三浦庄之助

願に依り本職を免ず

…當局朝鮮の土木建築、機械、等々の施設のため…▲各官廳や會社では昨年中科大學や高工を卒業する人々を幾人か汗だくの態で採用したしく…

朝夕刊共十四頁

京城府太平通一丁目 發行所合資會社京城日報社 電話本局(2)二一八一番 振替京城三〇〇番 編輯兼發行人 兒島吉治 印刷人 小川三之介

淋病

急性淋病
慢性淋病
再發性淋病
攝護腺炎
淋毒性膀胱カタル
消渇(女子淋病)

新療藥(獨逸製純粹カワカワハルツ主配)

Aトリート

淋病治療界の明朗ニュース

カワカワハルツの 特異性醫治效果

カワカワハルツの出現は淋病(淋毒性尿道炎)治療上に一新紀元を劃するものであつて、獨逸國に於ては已に優秀なる治療成績を報告し、歐米各國も相競つて之が研究に精進するの現狀である

このカワカワハルツは熱帶地に產するピペル樹根より抽出せる樹脂で殺菌、局所痲痺の二大特徵を有し殺菌作用は淋菌を倒してこれに侵されたる尿道瘡面を早く醫し、局所痲痺は排膿時の疼痛知覺を鈍痲する、即ち「藥效は病原の核心を衝き、反應は肉體的苦痛を解放して精神を安易平靜の狀態に導く」特異性能は實に治淋藥として理想的のものであります

我國では弊堂率先して研究に着手し、純サンタロール外數種の原料藥を配量して相乘的にカワカワハルツの効力增強に成功し、茲にAトリートの名稱を附して博く提供するものであります

急慢性淋病に Aトリートの應用

急性淋は膿の滲出、灼熱的尿道の炎症、尿意頻數、排尿時の劇しき疼痛に加へて精神上の不安が伴ひ不快極まるものであるが、この症狀にAトリートを用ひると殺菌尿(藍靑色)の放出に附隨し、尿道粘膜に局所的痲痺鎭靜作用を起して疼痛を制止し、尿道深部に滲透する効力は、淋菌の發育を遮斷し、膿の分泌を輕減し、炎症は消退するから、氣分一轉して明朗化し治療は快調を以て進行する。

慢性淋は出膿、疼痛共に淡く苦痛も輕微であるから、往々不攝生、暴飲、過激な運動、時候の變換期等に於て突發的急性症狀を呈して再發するが又漸次に潛靜期に移る循環症狀を行ふものであるから患者の恐怖觀念に弛緩を來し、治療や手當を打捨てるが爲、遂に慄然たる慘害を招來するのであります

婦人への感染、淋毒性諸併發症(攝護腺炎、副睪丸炎淋毒性關節炎、淋毒性膀胱カタル)等は概ね之に原因するから、この症狀にこそAトリートの服用は肝要必須であつて慢性患者の惱む濁尿、尿中の淋糸を處理し永年治療界の宿題たりし慢性難症にも奏効の光明を齎すものであります

尿道内に一淋菌が殘つても 淋病は治つてをりません

總て物事は努力せずして完成は望めない、淋病の治療もこれと同じく、熱心に行へば必ず良果は結晶する、分裂力の旺盛なる淋菌は僅か一菌と雖も尿道内に殘存する時は忽ち繁殖活躍し、一層猛威力を振ふものですから治療に際しては徹底を期し、正しき信念を以て有効藥を識別せなければなりません、之が淋病の治療を決定的のものとするか否かに係る重大なるポイントであります

推奬 Aトリート一週間の服用反應は使用前に比し驚くべき症狀の良轉を示します

A.TREAT

淋洗 淋洗藥 病
キヽメが早くて お推 タルリン グングン良くなる

Aトリート 藥價
十八球入(三日分) 金一円二十錢
四十二球入(七日分) 金二円五十錢
九十球入(十五日分) 金五円
百九十二球入(卅二日分) 金十円

全國海外到る所の藥店に販賣す
★本舖よりの送達を望まるゝ方は藥價を振替又は小爲替封入して申込下さい
密送は其旨を附記希ひます 朝鮮及滿洲は送料四十二錢

發賣本舖
大阪市北區堂島船大工町
振替大阪二五〇〇番
合資會社 盛大堂製藥所

燃料ニ關スル展覽會

祈皇軍武運長久

主催 京城商工會議所
會期 九月二十日—九月廿六日
會場 京城公會堂

特許・二重燃燒法

丸のロストーブ

一家に一臺日の丸ストーブ

▲燃料經濟 完全二重燃燒
▲煤煙絶無衞生第一 構造堅牢取扱簡易

京城府本町一丁目 三重出版社用達部
三重出版社用達部 電話六一六四

總發賣元
合名會社 杉山商店京城支店
京城府南大門通五丁目二五
電話本局八八二・四七四四

・センオーストーブ
・岡田式ガソリン燈
・岡田アルコール・コンロ
・クボタ輕石油發動機
・クボタ重油機關

三井物產株式會社
京城支店

特賣
ガス・京電ストーブ

例年通り御貸付もいたします

京電 電話(2)3104番

國威と共に輝く
國神ストーブ

三菱商事特撰

特徴
1.再燃燒 2.燃料節約 3.放熱力 4.溫度自在 5.煙害絶無 6.使用簡易 7.燃燒經濟 8.優美堅牢

諸官衙御用品

京城府南大門通五丁目四番地
根木久作商店
電話本局 二三 四〇六八 〇九二番

明治鑛業株式會社
日本製鐵兼二浦煉炭 代理店

向井吉治商店

京城府義州通一ノ九一
電話光化門(2)一八三五・一六二二番

【出品目錄】

アルバンストーブ
ワンダーストーブ
ユンカー高熱瓦斯ストーブ
ユンカー瓦斯料理器
センター風呂
特許井出式焚口

和洋金物商
佐野彥藏商店
京城府本町一丁目
電話本局長(2)一六〇〇番 振替口座京城二二三〇番

朝鮮唯一 無水酒精工場

銘酒一新 燒酎明月 釀造元

昭和酒類株式會社
馬山府滙町一丁目

⊕丸十コンロ全鮮一手販賣

朝鮮煉炭株式會社
京城府本町一丁目五十三番地ノ一

ストーブ界の王座
テングストーブ
最も古い歷史と信用ある

代理店
丸三商店石炭部
京城府古市町四三
電話本局 一八八 五二六二〇番

フクロク ストーブ

福祿商事株式會社
京城府太平通二丁目五九番地
電話本局(2)〇七〇四番
振替口座京城一六・五四一番

火付良き家庭用炭として
阿吾地炭
梧鳳洞炭
吉州炭

火持良き工場用炭として

朝鮮石炭工業株式會社

發賣元 窒素肥料販賣株式會社

秀優然斷

京城府南大門通五丁目十九番地
發動機製造株式會社
京城出張所
電話本局三〇〇七番

横型

◇5	キロワット (6.7馬力)
◇7	キロワット (9.38馬力)
◇9	キロワット (12.06馬力)
◇12	キロワット (16.08馬力)

ダイハツ號
37年型小型自動車

37年式ダイハツ四輪小型自動車

者王の界斯

4LS23
140馬力

ダイハツ四輪小型自動車仕樣

一、機關
型式 前車強制風空氣冷却 四節程二氣筒水平對向式
記號 二GA七
氣筒直徑 七四・〇粍
行程 八四・〇粍
容積 七三二CC
警視廳馬力 六・九馬力
點火 バッテリーイグニション式
給油 強壓送及飛沫式
氣化器 ダウンドラフト式
始動 セルフスターター及手動

二、車輛
型式 FA型
全長 二七九五粍
全幅 一一九〇粍
全高 一五八〇粍
軸距 一八五〇粍
輪距 前輪一一三〇粍 後輪一一七〇粍
路面間隙 一七〇粍
回轉半徑 四八〇〇粍
三、車重 空車七九〇瓩
四、操向裝置 ウオーム及セクタ式
五、前車軸 逆エリオット式
六、後車軸 半浮動式
第一減速 ベベルギヤー
第二減速 ヘリカルギヤー
七、荷箱長 一二〇〇粍
八、クラッチ 乾燥單板式
九、變速裝置 前進三段後退一段 選擇齒車摺動式
十、減速比
十一、制動機 內部擴張四輪制動 裝置手動及足動
十二、燃料油槽 容量二〇立
十三、タイヤー 四・〇〇－一六 バルーン
十四、照明裝置 駐車、防眩及照射電球ニ有スル 前照燈二個 尾燈兼停止信號燈一個
十五、計器盤 速度計兼距離計、油壓計、電流計、點火點燈スヰッチ、絞氣鈕、節氣鈕、始動鈕付
十六、塗裝 高尚優美ナルラッカー塗
十七、附屬品 飛床除及應急修理工具一揃
以上

本社懸賞募集 國民讚歌

全日本の行進曲 一億國民の齊唱譜

歌詞當選者決定發表

日本全國民の一大行進曲である本社懸賞募集の『國民讚歌』は半島二千三百萬民は勿論日本一億國民が、その老若男女を問はず、戰線に銃後に、都市に農村に、津々浦々まで、全國民を擧げて國民的一大試練の前に一致結束、永遠に我等の日本を謳へ歌ふ新興日本の齊和譜として應募數一千三百餘篇の力作の中から嚴銓衡の結果左の如く佳作四篇を決定した、この當選歌は本社の選定せる理想に最も近い佳作として千萬億人の合唱に相應しい傑作であると自負してゐる

當選歌

壹等（賞金三百圓）一人

宮城縣栗原郡鶯澤村細倉　中村綾雨

一

極東名に負ふ日出づる島根
かゞやく聖地あり
みなぎる新潮あり
その名、日本
護るは我等
我等、我等、我等の使命
國柱嚴と微動きもせじ

二

神しろしめす崇高き皇國
秀でし　天皇あり
正しき同胞あり
その名、日本
擔ふは我等
我等、我等、我等の至誠
御稜威とこもに榮光は永久に

三

日章旗凛とひらめくところ
伸びゆく幸福あり
榮ゆる産業あり
その名、日本
興すは我等
我等、我等、我等の力
めざまし雄々し異れる氣魄

四

正義は燃ゆる魂享けつぎて
いきほふ士氣あり
つらぬく大道あり
その名、日本
今こそ我等
我等、我等、我等の足並
揃へり強く世界を往かむ

貳等（賞金百圓）一人

京城府新堂町山二四番地五一號　田中初夫

一

光は東　飛躍の歴史
輝く國ぞ神國日本
建國遠し二千六百年
萬世一系御稜威は嚴たり
讚へよ　讚へよ
祖國の榮光　いざ讚へよ

三

大君に生命を捧げ
仕ふる國ぞ神國日本
屍は生しは水漬くとも
大和魂　斷乎と往かん
讚へよ　讚へよ
祖國の榮光　いざ讚へよ

二

旭日うつす日章旗の下
伸びゆく國ぞ神國日本
亞細亞の盟主正義の使命
毅然と立て世界に示さん
讚へよ　讚へよ
祖國の榮光　いざ讚へよ

四

新穗は實り櫻は匂ふ
榮ゆく國ぞ神國日本
平和の繭綿る実はし國土
祖宗の功讚華と咲きたり
讚へよ　讚へよ
祖國の榮光　いざ讚へよ

三等（賞金五十圓宛）二人

咸鏡北道羅南邑本町　齋藤悅身

福岡縣山門郡東山村坂田　森信

選者の言葉

城大總長　速水滉氏

いかにも力強く表現され、肥、至誠奉公、愛國一念といふ氣慨が切々として胸に迫るものがあつたことは極めて心強く又嬉しく感じたところであつた。選に漏れたものゝ中にも幾多の傑作があり、これを除外することは誠に殘念に堪へないと云ふ氣さへしたのである。どの作品も愛國の念に燃えてゐることがうれしく、時局を反映して何れも生氣溌剌たるものがあるのを認めた。一等と二等とは殆ど優劣がなく甲乙を定めるのに迷うたほどである。一等となつたものは調子が高く若々しいところに生氣が躍つて居り二等となつた方は形式の整つてゐる點に於て優れてゐると思ふ。

史學者　崔南善氏

一等、二等を定めるとなると、なかなかむづかしいものであるが、應募作品全體を通じて、よく國民讚歌といふ題を通して作詞されたといふことが顯著に認められて欣快至極であつた、今後これらの歌が力強く全國民に合唱せられるのを樂しみとしてゐる、なほこゝに特に一言しておきたいことは、當選歌は作曲その他の都合上一二詞句の訂正が必要であるといふことで、これは各選者の共通した意見として茲に代言しておくとにする

本府學務局長　鹽原時三郎氏

應募された二千數百篇の國民讚歌に共通して動かざるものは脈々として波打つてゐる興國の氣分であつて、それが

御歌並に御内帑金を拜受して

南總督謹話

皇后陛下におかせられましては今次事變に際し曩には戰傷將兵のために繃帶を下し賜はり國民齊しく感泣致したのでありますが、今また出征及應召軍人遺家族の心情を思ばせ給ふ有難き御歌と共に朝鮮に於ける銃後の援護事業に對しても御内帑金御下賜の御沙汰を拜したのでありまして、重ね〴〵の限りなき御仁心に對し奉り只管感激に堪へざる所であります、本職と致しましては直に謹んで上方を皇后宮大夫に御依賴致した次第でありますが、半島官民としては此の深き御仁慈の程を畏み、此の上とも内鮮一體、相共に銃後援護事業に最善の努力を捧げ萬遺憾なきを期せねばなりませぬ

御諭旨奉戴式

愛婦會員千五百名が參列　あす府民館で擧行

愛國婦人會朝鮮本部では曩に東伏見宮妃殿下より賜りたる時局に關する御諭旨の奉戴式を廿四日午後一時から府民館で舉行することになつた、朝鮮本部長大野總監夫人、京畿道支部長甘蔗知事夫人、京城府分會長佐伯府尹夫人以下府内の愛婦會員約一千五百名が參列、宮城遙拜、國歌合唱の後、御諭旨捧讀に次で總督の訓話、白影ありき非常時局に對する會員の實行事項申合せを行ひ、本社の支那事變ニュース映畫を觀覽して閉式するが、同日

琉璃川の敵陣地砲撃中の細川部隊山根○○隊＝藤井特派員撮影＝支那駐屯軍検閲濟＝航空便

愛國切手好況

遞信局では本年愛國切手を發賣したところ重大時局に遭遇しその賣る筈である

陸、海兩相參内

【東京電話】杉山陸相は二十二日午後一時二十八分、米内海相は同二時四十二分夫々宮中に參内、二十一日應召者遺家族御救恤の畏き思召を以つて御手許金及び御歌御下賜の御沙汰を拜したので御禮言上の記帳をなし退下した

鮮滿間の郵便物 ぐツと早く

來月一日から實現

朝鮮と滿洲國との郵便遞送連絡に就いては曩に釜山、安東間及び釜山、京城間急行列車による遞送便の開設、京城、北鮮間直通列車による遞送便の増加方法の改良その他施設の改良の外、咸北南陽、咸鏡山城、平北中江鎭及び滿洲國の各郵便局を外國郵便交換局に追加の上、對岸滿洲國郵便局との間に郵便連絡の途を開くなど遞送連絡の鮮滿一如を急速に實施して來たが、尚滿洲國側の鴨綠江沿岸地方は交通機關不備のため、遞送日數を要し滿洲國ではかねてから同地方に到着する滿洲國内の郵便物に對し速達を圖るべく朝鮮側經由を希望し、朝鮮遞信局では鮮滿一如の精神によつて滿洲國郵政を援助し、その接壤地方に便宜を計ることゝなり、本年五月遞信局に双方の關係官參集して大體の打合せを行ひ、更にその後細々細目を協定して去る九月十一日双方正式な協定が成立、調印を了し愈よ十月一日から之れを實施することゝなつた、この鮮滿遞送連絡により鴨綠江沿岸滿洲國内郵便物に一大速達化を加へることゝなつた

行は素晴らしく九月廿日まで七萬五千五百圓の純益を得て獻金の手續きを執つたが、年内の豫定が十萬圓に對し成績良好である

向野少佐と山田軍曹

敍勳の御沙汰

【東京電話】＝總督府許可濟＝畏き邊りでは十九日朝鮮元山において御搭中墜落殉職した向野少佐、（福岡縣出身）山田軍曹に對して二十二日左の如き敍勳の御沙汰があつた

陸軍航空兵少佐從六位勳五等功五級　向野登助
敍勳四等、授旭日小綬章
陸軍航空兵軍曹　山田林吉
敍勳八等、授白色桐葉章

“街の灯”一部もとへ

常時管制　昨晩から緩和

總督府許可濟＝常時管制が布れかてから後京城府内の殆ど凡ての屋外燈やネオンサインが一齊に消され賑かだつた夜の街々にも文字通り灯が消えたやうな淋しい思ひを感じさせてゐたが二十二日の夜から常時管制が緩和されてスキッチと遮蔽裝置の完全なものに限り十二時まで點燈することが出來るやうになつた、隨つて門燈、鈴蘭燈、街燈などは、凡てスキッチ及び遮蔽布を備へてさへ置けば十二時までは平常通り燈火を點けられるわけでこれで府民の不便も大かた解消されたし盛り場に鈴蘭燈が賑かに點り陳列窓に明るい灯が入り灯の瞬きが眺められることになつた、但し赤い灯青い灯のネオン廣告燈はまだ點燈が許されてない

東興署對岸の三ケ所に匪賊

何れも應戰の後撃退

【新義州電話】二十一日午後零時六分ごろ東興署羅竹駐在所對岸長白縣十道溝東崗部落に共匪二十餘名が來襲し同地滿洲人家屋三戸に放火、掠奪をはじめたので羅竹駐在所員九名は對岸自衛團からの應援たのむの信號をうけ輕機關銃を携へて直ちに出動、戰鬪十分にして奧地に撃退した

同じく東興署、羅昌出張所對岸長白縣九道溝東崗部落にも共匪二十名が來襲、江岸警戒中の同出張所員五名に向け發砲したので、これまた應戰十分にして撃退した

更に同署臨江出張所對岸も襲撃された、日を同じうして東興署對岸の三ケ所に亘る襲撃は計劃的と見られ。平北警察部では背後に匪賊ありと見て江岸第一線に對し越境の場合に備へるやう嚴重示達した

中央館のスリ

廿一日夜京城永樂町映畫劇場中央館で場内の暗に乘じ客の袂に手を突込んでゐる少年を本町署員が發見調べると意外にも某商會支配人の息子京城孝子町一五六安炳瑾(一七)で十七日夜中央館に客を裝うて入場大膽にも警官席にあつた洋服ポケットから九圓五十錢をスリこれに味をしめて以來劇場を荒してゐた事判明、同署では生活に困らぬ良家の子弟だけに家庭について取調べてゐる

公普生歸らず

京城孝悌町一四六李演命氏二男京城於義洞公普四年生海文君(一二)は二十日午後三時ごろ八十五錢を持つて和信へ買物に出たまゝ歸らぬので家人は廿二日府内各署へ搜査方を願出た

◇谷又一郎氏（谷朝鮮信託社長の父）二十二日正午佐賀縣小城郡三日月村で逝去、享年七十五

けふの天氣

晴れたり曇つたり（きのふの最高温度）二十六度四

本社の事變映畫　觀覽

府尹郡守と愛婦會員

廿三日の慶山漁村振興關係官會議に列席の南總督、大野總監初め本府各局課長並に全鮮府尹郡守等五百餘名は同日午後二時から京畿道會の同會場で本社の支那事變ニュース映畫を觀覽することになつたが更に廿四日午後二時から府民館で舉行される愛國婦人會朝鮮本部の時局に關する御諭旨奉戴式の式後總督夫人、總監夫人を初め一千五百の會員が觀覽することになつてゐる

簡保巡回診療

京城遞信分掌局では簡易保險加入者の健康增進のため廿三日から八日間忠南大興を初め七ケ所に巡回保相談所小澤醫學士を巡回診療に當らせることになつた

（15）感傷の草ひばり

巨石重畳と聳え立てり

○○○にて藤井特派員發

時折敵の流彈が無氣味な音をたてながら頭の上を飛ぶ、が今はそんな流れ彈丸なんか少しの感興もない程に神經は太くなつて來た、蒸し蒸し燒けつくやうに鳴く草ひばり（虫）の方が餘つ程心の底に響いて來る、豪雨のあと、勇士達が穴にモグリ込んで假寢の夢をたどつてゐるのも戰地でなくては見られぬ風景だ、眼の前に聳え立つ五百の高地——想ひ出の長尾山は激戰の跡を偲ぶやうに突兀として我等を招いてゐるやうだ、○○の傍らに起つてゐる兵士が時々白旗を振つてゐるのが恰も敵彈を避けてゐるやうに見える

「せめて死ぬなら長尾中尉のやうに勇ましく闘つて、軍神らしい最期を遂げたいものだなあ」

「ほうよ、逃げて許りゐなくて、思ひきつて敵の奴來ないものかなあ」

夢寐の夢から覺めたのか、アンペラの中から兵士達の話し聲が突然湧き起つて來た、今までジジジジ——と鳴いてゐた草ひばりも兵士たちの話を聽き度いのかピタリと啼き止んだ（繪・調所三郎）